

令和7年度 大学院看護学研究科（修士課程）

入学者選抜要項

1 入試等日程

区 分	看護	
	学内推薦選抜	一般選抜 社会人特別選抜
① 願書受付期間	6/10(月)～6/14(金)	8/1(木)～8/8(木)
② 選抜期日	7/14(日)	9/19(木)
③ 合格発表	7/26(金)	10/11(金)
④ 入学手続期間	10/21(月)～25(金)	

・追加募集については、上記の結果を見て判断する。

2 入学者選抜要項等

区 分	一 般 選 抜	社 会 人 特 別 選 抜	学 内 推 薦 選 抜
入 学 定 員	看護学専攻・・・10名		
出 願 資 格	<p>看護師資格又は看護師国家試験受験資格を有する者（令和7年3月までに取得見込の者を含む。）で、次のいずれかに該当する者</p> <p>(1) 大学を卒業した者及び令和7年3月までに卒業見込みの者</p> <p>(2) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和7年3月までに修了見込みの者</p> <p>(3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和7年3月までに修了見込みの者</p> <p>(4) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和7年3月までに修了見込みの者</p>	<p>左記一般選抜の出願資格を持ち、医療機関等や官公庁に在職し、機関の長から推薦された入学時3年以上の実務経験がある者。</p>	<p>別途通知する。</p>

出願資格	<p>(5) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育 制度において位置付けられた教育施設であって出願資格（4）の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和 7 年 3 月までに授与される見込みの者</p> <p>(6) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者</p> <p>(7) 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号）</p> <p>(8) 学校教育法第 102 条第 2 項の規定により他の大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者</p> <p>(9) 学校教育法第 104 条第 7 項の規定により学士の学位を授与された者及び令和 7 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者</p> <p>(10) 令和 7 年 3 月 31 日で大学に 3 年以上在学する者（これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。）であって、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本研究科において認めた者</p> <p>(11) その他に、大学を卒業した者と同等以上の学力があると、本研究科において認めた者で、令和 7 年 4 月 1 日までに 22 歳に達する者</p> <p>※ 出願資格 (5) により出願を希望する者は、出願締切日 1 か月前までに出願手続先へ問い合わせること。</p> <p>※ 出願資格 (8)、(10) 又は(11)により出願を希望する者は、事前に出願資格の審査を行う。</p>		
------	---	--	--

区分	一般選抜	社会人特別選抜	学内推薦選抜
選抜方法	英語、小論文及び面接試験の結果並びに成績証明書の内容等を総合判断して行う。 ※英語は、TOEIC/TOEFL スコアをもとに換算した得点とする。	英語、小論文及び面接試験の結果並びに成績証明書の内容等を総合判断して行う。 ※英語は、TOEIC/TOEFL スコアをもとに換算した得点とする。	面接試験による選抜。

※ TOEIC/TOEFLについて

本学の入学者選抜に係る出願期限から過去3年以内に受験した TOEIC L&R（公開テスト）又は TOEFL (iBT) の成績を証明する書類（TOEICは Official Score Certificate、TOEFLは Test Taker Score Report）の原本（TOEICについては、デジタル公式認定証（A4印刷したもの）でも可）を出願時に提出すること。

なお、TOEIC L&R（公開テスト）及び TOEFL (iBT) は実施日及び実施会場が限られているため、各試験の結果が送られるまでの日数も考慮のうえ、出願時期までに余裕をもって受験しておくこと。